

杉並区バリアフリー基本構想（案）に対する区民等の意見

※ 提出された4件の意見について、個人情報などを除き、原則として全文を掲載しています。

	意見
1	<p>電動車いす及び歩行器を使用して生活しています。</p> <p>バリアフリーと言われながら、介助を受けている場合は介助者の力で何とかなくても、自力で動いている場合は不便なことが多々あります。その他、生活していて不便に思うことを挙げさせていただきます。</p> <p>【車いす】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道に上がる時に3, 4 cm前後くらいの段差が必ずある（ヤマハのアクティブ=車いすの種類、では公称上がることができる段差は25mm）。電動車いすで上がろうとすると段差に体当たりするような感じになり転落しそうになる。 ・歩道が高いところで、上がるために斜めに切っている部分が90°どこの角度からも上がれるようにしていることで、電動車いすではバランスが取れず車いすごと転倒しそうになる。 ・人見街道の高さのある歩道は、車の出入りのために道路側に斜めに切っているところが多くあるが、角度がありすぎて車いすで通ろうとすると車道側に転倒しそうになる。また横断歩道の信号のボタンを押したくても、斜めに切られた角度がつきすぎてボタンまで行けない。 ・人見街道で、白線だけで歩道が区切られているところは、細い側溝のふた、電信柱が乱立して車いすでは通れない。 ・横断歩道で、道路が歩道側に傾斜しているながら、歩道に上がる坂とつながる際、つなぎ目の谷が深いと電動車いすの転倒防止バーがあることで、後輪が浮いてしまいそこから動けなくなる。 ※人見街道は車いすでは事故になるので全般通ることができない。 ・せっかく舗装されても、その後の配管工事等でこぼこになったり、マンホール等が窪んできて段差が大きくなり車いすで通りにくい。 ・違法駐輪や路肩駐車で歩道が狭くなり通れない。避けようとして車道を通ることになってしまう。 ・コンビニや店舗など段差解消のスロープがあるが、形状によっては角度が急すぎて車いすで上がれない（車用と思われるスロープが使われている）。段差しかなくて入れないところも多い。 ・駅改札のICカード残高表示の位置が高くて見えない。 ・駅券売機の高さが高くて必要なところまで届かない。クレジットカードを使おうとすると、暗証番号を打つところが周囲に丸見えになる。銀行のキャッシュディスペンサーも同様。 <p>【歩行器】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の視覚障害者用の黄色い誘導シートの凹凸が、歩行器を押す身にとっては進む妨げになってしまう。進もうと力を入れることを繰り返し、手首を痛めた。必要なものだと思うので、白杖で分かるようにするために、凸ではなく凹で作ることはできないだろうか（他の方であるが、車いす介助の際もリウマチの方には、誘導シートを通ることがガタガタの衝撃になって辛い方もいた）

	<p>・地下鉄など後付けのエレベーターに乗り換える際、とても距離が遠い。介助されているのを前提にされて、自力で動くための動線ではないように思う。</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマホをしながら歩いていたたり、更にそこにイヤホンを聞いている人は、真正面からでも車いすにぶつかる。 ・障害者用のトイレ内で、健常者がゲームをしていたり、寝ていたりしていつまでも使えないことが多い。 ・エレベーターで車いすやベビーカー優先となっても、歩ける方々でいっぱいに乗るのに10分20分待つことがある（商業施設やその近辺は特に）（譲るために降りてくださる方はほほいさない）。エレベーター以外に移動方法がない人用にいつそ1基は専用にしてもらえないかとよく思う。 ・駅構内でエスカレーター表示があっても上りしかなかったり（足が悪いと階段では降りられない）、エレベーター表示が分かりにくかったりして、ルートを探すために無駄に歩き回らなければいけないことが多い（諦めて帰ったこともある）。初めての駅は1人では怖くて行けない。HPで駅の構内図があってもエスカレーターが昇り下り両方あるのか分からず、結局動けなかったりする。 <p>※バリアフリーとしながら、だれのために作ってあるのか、そんな感じに作ったことで作ったほうが満足しているのか、と思うことが多々あります。またパラリンピック選手のような段差すら力で動けるような方々ではなく、小回りが利かなかったりちょっとした段差も超えるのが大変な人が一人でも動きやすいようにしてもらえるとありがたいです（介助者がいないと動けないのはバリアフリーではないと思う）。せっかく作っていただくので。</p>
2	<p>構想ですので、「木を見て森を見ず」ではよろしくないことは重々承知していますが、木を見ないと構想も立てることができないので、細かいことですが、意見を述べます。</p> <p>1. 音響式信号機に関して</p> <p>設置数が鈍化しています。理由としては予算が大きいと思われそうですが、本当の理由は、周辺住民への周知が困難であることだと思います。ここで木を見て欲しいのですが、例えば、JR阿佐ヶ谷駅南口からパールセンターへの中杉通り横断歩道の音響信号の音のすさまじさには閉口します。閉口するだけでなく非常に危険です。この横断歩道の一本北の横断歩道にまで聞こえてきますので、視覚障害者は青だと勘違いして赤の時に歩き出します。大きければいいのではなく、横断する方に聞こえればいい。しかも音を必要としている人だけに聞こえればいいわけです。考え方を考えていただきたい。</p> <p>鳴き交わし式信号機は、実験空間では直進歩行性は実証できますが、現実空間では難しい。また、この信号機にこだわるあまりに、周辺住民の合意を得られず、本当に必要な早朝・夜間に運用されないことになります。視覚障害者が信号横断歩道を安心して安全に横断するには、けたたましい音が鳴る音響式信号機は必要ありません。それよりもスマホを使用できる視覚障害者にはICT利用（OKOというアプリ）を促進することが必要です。ICT利用で時間稼ぎをして、スマホ利用しない視覚障害者に対応できる音の誘導開発を待つ。</p>

	<p>2. 移動円滑化促進重点地区以外でも移動円滑化を促進すべき場所が多くあります。特に、5月に開館するセシオン杉並はホールも併設する区内でも最大級の複合施設です。残念ながら重点地区から外れていますが、現在は、環七沿いのバス停から点字ブロックの誘導のみです。この現場を歩いたことのある方であれば、血の気が引くと思います。阿佐ヶ谷駅から渋谷方面へバスに乗り、直近のバス停で降車し環七を渡るために歩道橋を利用しますが、バス停から歩道橋階段に至る短い距離の間で視覚障害者は確実にケガをします。これまで、このような報告がなかったのであれば、視覚障害者は1人も区が指定した移動経路を通っていないことです。よって、このルートでセシオン杉並への移動経路とすること自体が誤っています。丸ノ内線東高円寺駅から蚕糸の森公園の前を通るルートで点字ブロックを敷設すべきです。東京都の管理ですが、杉並区から話ができると思います。</p> <p>3. 方南町に関して 東京メトロは着々とバリアフリー化を進めています。それに引き換え一番重要な環七と方南通りの平面交差の処理が全く進んでいません。信号現示の変更、横断歩道の明確なスクランブル化、移動制約者（特に視覚障害者）に対するバリアフリー化の検討を進めていただきたい。進まない原因は何でしょうか。交差点への通過交通量も把握できていると思います。</p> <p>4. 荻窪駅周辺に関して 生活関連道路1-2、3、4は、荻窪駅からウェルファームへの移動を見込んでいると思いますが、この設定をした方は現状を把握しているのでしょうか。「道は、車から人へ」の時代ですので、車のために設定したとは思えませんので、歩行者のためでもあると思います。荻窪駅からウェルファームへ徒歩で行く場合は、100人中100人が教会通りを歩きます。ワクチン接種会場である旧若杉小で警察が出動することにもなった道路に対して何をどうするのでしょうか？</p> <p>5. 富士見ヶ丘駅に関して 踏切の安全性の確保が喫緊の課題です。当該踏切は、駅構内を利用することで避けることはできますが、井の頭線（高井戸ー永福町）の踏切は別ルートの設定が難しいと思います。多分、ほとんどが区道だと思います。杉並区としてもエビデンスに基づいた踏切の安全性を検討すべきだと考えています。</p>
3	<p>杉並区バリアフリー基本構想案を拝見いたしました。基本構想の立案、ありがとうございます。構想案についての意見ではないのですが、誰もが気軽に利用でき、移動しやすいまちづくりの推進【道路・公園等のバリアフリー化】という方向性を示していただき、ありがとうございます。以前、「子ども・子育てプラザ」横にある「善福寺1丁目公園」について、近隣の地域子育てネットワーク、町会さんを含めた会「善福寺子ども子育てを良くする会」のなかで話し合い、みどり公園課さんとも話し合いを重ねて1丁目公園入口の急勾配な傾斜や、車椅子の子ども、バギーの子どもたち、親御さんたちが気軽に利用できないことを課題として掲げて改善をお願いいたしました。しかし、「公園の改修計画にないので、難しい」とのご意見をいただき終わりました。地域のどんな子どもも、親御さんも過ごしやすい公園づくりが出来るようご検討いただければと思います。よろしくお願いたします。</p>
4	<p>「方南八幡陸橋交差点を改良し、歩行者の安全横断と方南通りの交通渋滞の解消を図る」環状7</p>

<p>号線道路が街を分断しています。しかし、生活上、交差点を渡ることが欠かせません。特に近年、急激な人口増加もあり、方南町駅周辺と交差点は改善が望まれます。交差点を改良し、歩行者が安全にしかも短時間で渡れることにより、交通渋滞や駅前広場、交番など懸案となっていることも解消されます。現在は（スクランブル）「横断禁止」となっている交差点です。法令順守の観点からも、放置したままにはできません。</p>
